

①調査内容について

調査目的 J R穂積駅圏域拠点化構想の実現に向けて、駅周辺整備事業の具体的な計画を策定していくための土地区画整理事業による整備手法の理解度の確認や地域の意向確認。

実施期間 令和2年1月28日～令和2年2月25日（延長：令和2年3月31日）

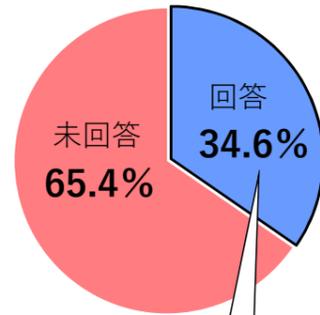
調査方法 意向調査票を郵送し、同封の返信用封筒にて回収。

調査対象者 土地および建物所有者（対象：659件）

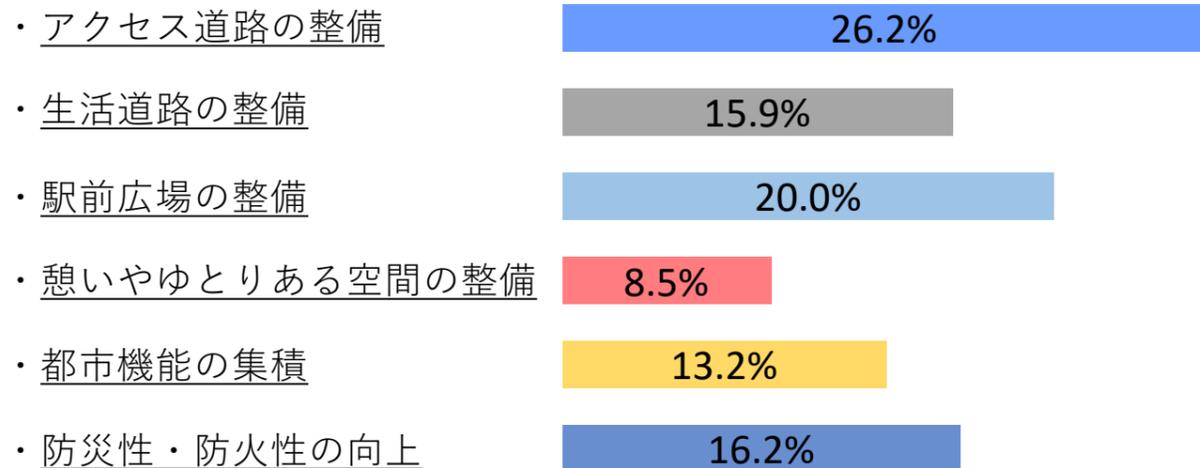
②回収結果について

34.6%（228件）の方からのご回答をいただきました。

当初の実施期間を約1ヶ月延長し、自治会回覧による調査票の提出の呼びかけを行いました。回収率は当初の見込みよりも少ない結果になりました。



③重点的に改善を進めていく必要がある整備等について



「アクセス道路の整備（26.2%）」「駅前広場の整備（20.0%）」「防災性・防火性の向上（16.2%）」の順に多く選択されました。

駅へのアクセスの悪さや駅前広場の混雑が、地域及び行政の共通の課題と考えられます。また「生活道路の整備」も関心が高く、安全安心に配慮した基盤整備を検討していく必要があります。

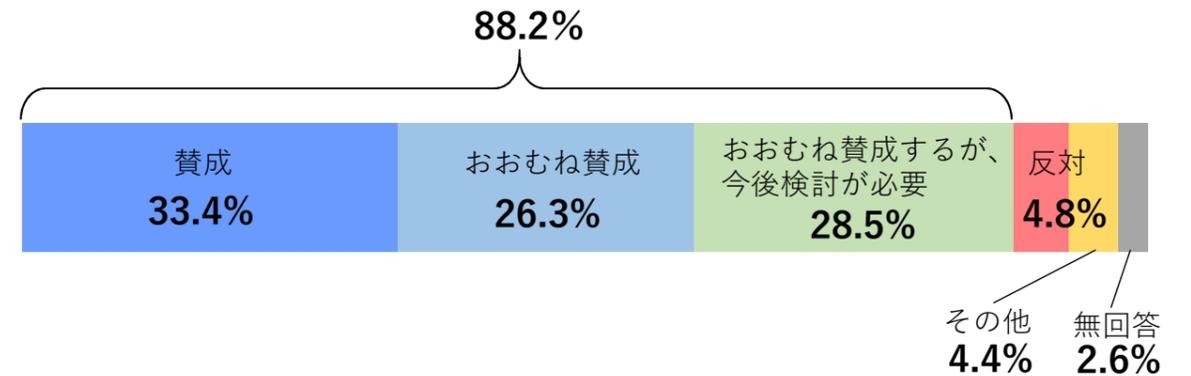
④土地区画整理事業の認知度について



土地区画整理事業の認知度については、「知っている」「おおむね知っている」という方が34.6%にとどまり、認知度が低いという結果になりました。

今後、制度を知っていただくため、また、ご理解いただくための説明会等を実施していく必要があります。

⑤土地区画整理事業による基盤整備を進めていくことについて



土地区画整理事業による基盤整備を進めていくことについては、「賛成」「おおむね賛成」「おおむね賛成するが、今後検討が必要」の割合が88.2%となり、多数の賛成をいただきました。これらのご意向に沿って事業化に向けてさらに前進していきます。

一方で「今後検討が必要」や「反対」とのご意見もあったため、今後、説明会等を通じて、できる限り事業内容のご理解をいただけるように調整を行っていきます。

⑥自由意見について

137件のご意見やご要望をいただきました。

賛成、反対、道路整備、駅前広場、土地利用、安心安全、合意形成などについて、多岐に渡るご意見をいただきました。

J R穂積駅周辺のまちづくりに関する意向調査結果

⑦自由意見・要望一覧 いただいたご意見やご要望を抜粋し、下記のとおり項目ごとにまとめました。

賛成

- ・JR穂積駅は瑞穂市の玄関口であり、活性化のために開発を促進してほしい。これからの瑞穂市の発展に絶対重要である。
- ・将来計画に期待します。
- ・魅力あるまちづくりを早急に進めて欲しい。
- ・多様な人が安心して駅を利用できる街並みづくりは、苦勞を伴う事業だがやるべきだと思う。
- ・岐阜駅、名古屋駅へのアクセスも良く、良い環境だと思う。安心安全やまちの活性化を見据えて、駅周辺の整備が実現すれば、さらに良いまちになると思う。
- ・現状では、駅利用者数と整備度合いのつり合いが取れていないと感じる。にぎわいづくりにも期待する。

反対

- ・範囲が広すぎる。将来、財政負担が重くのしかかる。少子高齢化と人口減少が激しくなっていく時代にこんな広範囲の開発が必要なのか。しかし、何もなくて良いわけではない。
- ・現状で何の不満もなく、駅通勤者へのメリットの追求のみでは賛成しかねる。
- ・市が取組む第一優先課題なのか。より良い暮らしに繋がる課題があるのではないか。迎える待機スペースさえ確保してくれれば、全ては解決する。
- ・憩いゆとり空間、医療機能、福祉機能の空間は別の地域に求めた方が良い。短い道路の拡幅は必要ない。
- ・道路事業による改善で十分だと考えます。多くの住民が長年暮らしてきた土地を追われるような事業は市民ファーストではありません。土地区画整理事業に伴うデメリットの説明が不十分です。

道路整備

- ・JR穂積駅周辺の道路が狭いため、送迎車両による渋滞が発生している。道路を拡幅し、自転車・歩行者のスペースを確保してほしい。
- ・車道と歩道の分離。生活道路の拡幅を進めてほしい。
- ・駅北について、高屋伊勢田東から生津天王町をまっすぐ南に道路を整備してほしい。
- ・道路幅20mの計画は、駅周辺は送迎車両で今以上に混雑するのではないか。
- ・道路の拡張が出来ないのであれば一方通行等により朝、夕の通勤時間のみ車両の進入をスムーズにする方法を取り入れる。

駅前広場

- ・JR利用者だけが通過する道路ではなく、周辺住民（子供含む）の憩いの広場となるようなデザインにして欲しい。
- ・30分無料駐車場や路側帯の駐車スペースはある程度必要。
- ・駅構内近くに交番を建てて、迷惑駐車を取り締まってほしい。
- ・コミュニティ広場は賛成。送迎車両を入れないようにして混雑をなくす。バスやタクシーなどの公共交通の利用を進める。北口へのバス導入は不要。
- ・バス、タクシー等の公共性のある車両だけ乗入可とし、送迎は少し離れた場所に専用スペースをつくり混雑を避ける。
- ・駅南の噴水池を整備して送迎車両用のスペースをつくる。JRと別府住宅の土地を送迎用に。
- ・駅前広場の拡張は必要。

土地利用

- ・商業及び住居の大型複合ビルを建設し、再開発ビルを検討してはどうか。
- ・魅力的な商業施設の誘致。介護学校の誘致。幼稚園。介護施設の併設。準総合病院の誘致。
- ・駅近くに、コンビニ・パン屋・専門店等がほしい。シニアが集う場所。
- ・学園都市として、若者が集まる場所であってほしい。
- ・スポーツ・文化施設の整備や、イベント等が開催できる街として機能すれば、活気ある市として発展できる。
- ・立体駐車場を建てて、現在の平面駐車場を集約する。
- ・別府住宅などの一団の土地を利用して、アクセスの改善を含めた開発。
- ・住宅都市を目指し、それに伴う公共交通網の計画と道路整備を図ってはどうか。
- ・岐阜駅・大垣駅とは違い、ハブとなる駅でもないで大規模な商業施設誘致は必要ない。

安心安全

- ・地域住民が安心安全なまちづくりを進めてほしい。
- ・朝、夕方は、車が多く危ないと感じる道が多いため、拡幅し駅周辺の交差点に信号を設置することが最重要。歩行者の安全を確保してほしい。
- ・マンポの拡大または同等のトンネルを作る。（小学生や歩行者が危険）
- ・コミュニティ道路沿道ゾーンについて、歩行者専用または一方通行を検討してほしい。
- ・夜間照明が暗く、防犯上問題がある。

合意形成

- ・住民との対話を大切に行ないながら、事業を進めてほしい。
- ・地権者の負担が平等で不利益にならない様、検討が必要と考える。
- ・今後説明会等を実施する場合の連絡は共有者を含み地権者全員への案内をお願いしたい。
- ・駐車場を営んでいる方の賛同を得る。
- ・独居老人や狭小な敷地しかない所有者に対する配慮が必要ではないか。
- ・具体的な整備計画ができれば地域住民には了解をとってもらいたい。研究会の提言は理想であり、すべてを実行しなくても良いと思う。
- ・完了までに何年を要するか具体的計画の策定が必要。（資金計画等）

その他

- ・下水道工事はどうなっているのか。優先順位を間違えないように。
- ・駅周辺は地盤が低く、大雨で自宅が浸水しないか心配。それを考慮に入れて開発してほしい。
- ・朝の一方通行化は良かった。今後も続けてはどうか。
- ・計画や工事が長引くことは、人口減や経済の停滞を招く。綿密な計画と地域の方の賛同を得て、ロータリー等の早急箇所を抑えた段階工事計画であることを望む。
- ・車に頼らなくてもいい交通弱者にやさしいまちづくりを行う。
- ・商店街・店舗・病院・公共施設等、住みたいと思わせるまちづくりには、情報発信できる施設があることで相乗効果が生まれやすい。